

「ESG関連投資」を通じたSDGsの取組 (2025年1月～9月)



さんしんは財務情報だけでなく、環境（Environment）・社会（Social）・ガバナンス（Governance）の視点を取り入れた『ESG投資』を通じて、SDGsの達成に貢献してまいります。

● さんしんのESGに関する債券投資の状況 (2025年1月～9月)

発行月	発行会社	年限	種類	金額
1月	豊田合成(株)	5	サステナブル&ポジティブインパクト債券	2億円
1月	日本空港ビルディング(株)	7	グリーン債券	1億円
1月	日本学生支援機構	2	ソーシャル債券	1億円
1月	豊田合成(株)	5	サステナブル&ポジティブインパクト債券	2億円
2月	豊田合成株式会社	5	サステナブル&ポジティブインパクト債券	2億円
2月	日本空港ビルディング(株)	7	グリーン債券	1億円
3月	東亜建設工業(株)	5	サステナビリティ・リンク・債券	1億円
3月	(株) IHI	5	トランジション債券	1億円
3月	澁澤倉庫(株)	5	サステナビリティ・リンク・債券	1億円
3月	(株)フジクラ	5	グリーン債券	1億円
4月	日本郵船(株)	5	トランジション債券	2億円
4月	キリンホールディングス(株)	5	ソーシャル債券	1億円

＜債券の種類について＞

- **グリーン債券**
地球温暖化をはじめとする環境問題の解決に資するグリーンプロジェクトに要する資金を調達するために発行される債券
- **ソーシャル債券**
衛生・福祉・教育など、社会課題の解決に資するソーシャルプロジェクトに要する資金を調達するために発行される債券
- **サステナビリティ債券**
グリーン債券およびソーシャル債券の双方の要素を持ち、環境・社会の両面に資するプロジェクトに対して発行される債券
- **サステナビリティ・リンク・債券**
発行体が設定したサステナビリティ／ESG目標(SPTs)の達成状況に応じて、財務的・構造的条件が変化する可能性を持つ債券
- **サステナブル&ポジティブインパクト債券**
経済・環境・社会の3側面でポジティブな影響（インパクト）をもたらすことを目的とした債券。SDGsの達成や社会的課題の解決など、持続可能な成長への貢献を重視する
- **トランジション債券**
発行体が温室効果ガス排出削減などの長期的な移行（トランジション）戦略に基づき、脱炭素社会への移行を支援するために発行される債券
- **ブルー債券**
海洋資源や水環境の保全に資するプロジェクトに資金使途を限定して発行される債券。（2018年10月にセーシェル共和国が初めて発行）